

製品名: Epac1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00284**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 104 kDa; Observed MW: 104 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAPGEF3 RAPGEF3; CGEF1; EPAC; EPAC1; Rap guanine nucleotide exchange factor 3; Exchange factor
別名	directly activated by cAMP 1; Exchange protein directly activated by cAMP 1; EPAC 1; Rap1 guanine-nucleotide-exchange factor directly activated by cAMP
遺伝子 ID	10411
SwissProt ID	O95398
免疫原	ヒト Epac1 の合成ペプチド

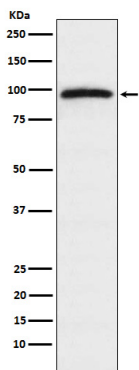
背景

cAMPによるRaP1の活性化はPKAとは独立しており、最近発見されたグアニンヌクレオチド交換因子（GEF）ファミリー（cAMP-GEFまたはEpac）によって媒介されます。したがって、Epacシグナル伝達はcAMPカスケードにおけるcAMPシグナル伝達の新たなメカニズムとなります。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Epac1抗体を使用したHeLa溶解物中のEpac1のウェスタンブロット分析。